

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 045	提案機関名 農業技術センター横浜川崎地区事務所
要望問題名 春季出荷露地切り花有望作目の検索	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 【背景】川崎市の馬絹地区は古くから花き栽培が盛んな地域であり、現在は切り枝と露地切花の複合経営を行う生産者が多い。切り枝の繁忙期に作業労力がかからない露地切り花品目を選定して栽培体系を構築しているが、春季の主力品目であったカンパニュラが価格低下傾向にあり、その代替作物が渴望されている。 【内容】春季（4～6月）出荷で、12月末から3月上旬までの作業労力がかからない露地切り花の有望品目を検索してほしい。 【対象地域】川崎市宮前区等 700a	
解決希望年限	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター    ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 農業技術センター	担当部所 生産技術部果樹花き研究課
対応区分	①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可
試験研究課題名    (①、②、④の場合) 花き観賞樹の高品質・安定生産技術の開発 直売所等への出荷に適した花きの栽培と栽培技術の確立	
対応の内容等 平成28年度より上記課題の中で直売所等への出荷に適した有望な花き品目の検索を行っています。設備投資が簡易で直売所等への出荷可能な春彼岸向け切り花としてストック、アネモネが有望でした。 ご要望につきまして、上記課題のなかで対応いたしますが、実施に先立ち、カンパニュラの価格低迷の要因と、代替品目として望まれる要件（収量、栽培期間、労力など）を提示いただき、栽培品目の検討をいたしますので、ご協力をお願いします。	
解決予定年限	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
備考	